



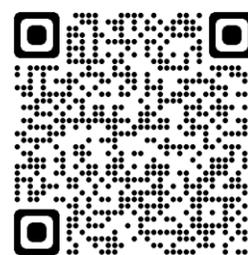
中部大学・京都先端科学大学  
共催 シンポジウム



# リベラルアーツと芸術

2024年6月8日(土)

14:00~17:00 (ZOOM使用)



事前登録制・参加無料(先着250名)

申込用URL: <https://forms.gle/GY8HMyXJeKePgyQC9>

(右のQRコードからお申し込みいただけます)

問い合わせ先: [clace@office.chubu.ac.jp](mailto:clace@office.chubu.ac.jp)

申し込み期限: 2024年5月31日(金)17:00 (ただし、定員に達した場合は期限前に締め切らせていただきます)

## 三浦 篤

東京大学名誉教授  
大原美術館館長

## 亀山 郁夫

名古屋外国語大学学長  
世田谷文学館館長

## 松浦 寿輝

東京大学名誉教授  
小説家・詩人



## 司会 石井洋二郎

京都先端科学大学特任教授・中部大学創造的リベラルアーツセンター顧問

## プログラム

14:00	開会
14:00~14:05	主催挨拶 : 前田 正史 (京都先端科学大学学長)
14:05~14:10	趣旨説明: 鈴木 順子 (中部大創造的リベラルアーツセンター長)
14:15~14:45	三浦 篤 「リベラルアーツと美術史教育」
14:50~15:20	亀山 郁夫 「音楽と二枚舌」
15:25~15:55	松浦 寿輝 「スクリーンと無意識」
15:55~16:05	休憩
16:05~17:00	パネルディスカッション
17:00	閉会

## パネリストと司会者のプロフィール

### 三浦 篤

1957年島根県生まれ。東京大学教養学部卒、パリ第4大学で博士号取得。専門は西洋近代絵画史、日仏美術交流史。フランス共和国芸術文化勲章シュヴァリエ受章、紫綬褒章受章。主な著作に『近代芸術家の表象 マネ、ファンタン＝ラトゥールと1860年代のフランス絵画』（2006年、サントリー学芸賞）、『エドゥアール・マネ 西洋絵画史の革命』（2018年）『移り棲む美術 ジャポニスム、コラン、日本近代洋画』（2021年、和辻哲郎文化賞、芸術選奨文部科学大臣賞）、『大人のための印象派講座』（2024年）などがある。

### 亀山 郁夫

1949年栃木県生まれ。名古屋外国語大学学長。世田谷文学館館長。ロシア文学・ロシア文化論。東京外国語大学卒、東京大学大学院博士課程単位取得退学。主な著書として『甦えるフレーブニコフ』『磔のロシアスターリンと芸術家たち』『ドストエフスキー 父殺しの文学』『ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光』。翻訳として、ドストエフスキーの五大長編（『罪と罰』『白痴』『悪霊』『未成年』『カラマーゾフの兄弟』）がある。なお、2015年に自ら最初の小説となる『新カラマーゾフの兄弟』を発表。

### 松浦 寿輝

1954年東京都生まれ。東京大学人文科学研究科修士課程修了。パリ第Ⅲ大学博士号取得（フランス文学）。日本芸術院会員。主な著作に『エッフェル塔試論』（筑摩書房、吉田秀和賞）、『折口信夫論』（ちくま学芸文庫、三島由紀夫賞）、『知の庭園—19世紀パリの空間装置』（芸術選奨文部大臣賞）、『明治の表象空間』（新潮社、毎日芸術賞特別賞）、『花腐し』（講談社、芥川賞）、『半島』（文藝春秋、読売文学賞）、『名誉と恍惚』（新潮社、谷崎賞・ドゥマゴ文学賞）、『人外』（講談社、野間文芸賞）などがある。

### 石井洋二郎

1951年東京都生まれ。東京大学法学部卒、同大学院人文科学研究科修士課程修了。博士（学術）。東京大学総合文化研究科長・教養学部長、同大学理事・副学長などを歴任。東京大学・中部大学名誉教授。主な著書に『ロートレアモン 越境と創造』（筑摩書房、芸術選奨文部科学大臣賞）、『時代を「写した」男ナダール』（藤原書店）、主な訳書にブルデュール『ディスタンクシオンⅠ・Ⅱ』（藤原書店、渋沢・クロード賞）、『ロートレアモン／イジドル・デュカス全集』（筑摩書房、日本翻訳出版文化賞、日仏翻訳文学賞）など。